

メディア戦略事業業務委託 評価基準書

区分	記載項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1) 趣旨の理解	趣旨の理解について	本市の認知度や好感度、イメージ向上及び都市ブランドの確立につながる内容となっているか。	10 〈4〉
(2) 業務実績	事業者の業務実績について	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、ウェブ、雑誌など様々なメディアの取材誘致や PR 関連業務に係る実績及び本事業で必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。 ・本市が想定しているターゲットに対し、本市の認知度や好感度を高める効果の高いメディアとの強いリレーションを持っているか。 	20 〈8〉
(3) 業務執行体制とスタッフの適性	① 執行体制について	<ul style="list-style-type: none"> ・業務執行のための人員配置及び役割分担が妥当か。 ・市との連絡、調整、進捗管理が速やかに行うことができる体制か。 ・状況に応じて、迅速かつ臨機応変な対応ができる体制か。 	40 〈16〉
	② スタッフの適性について	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者及び主要スタッフが必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。 	
(4) 事業計画等(企画書について)	① インフルエンサーリレーション活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットに対応した方針を示し、業務の全体像を描いているか。 ・起用するインフルエンサーがターゲットに最適かつ目標達成に適したキャスティングとなっているか。 ・ターゲットに対し、効果的に魅力発信するための提案になっているか。 ・目的達成するための全体スケジュールを立てているか。また、状況に応じて変更が可能なものか。 	90 〈36〉
	② メディアリレーション活動	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアや広告業界の現状や動向を的確に分析し、その分析に沿った、方針を示すことができているか。 ・10代後半から30代若者に対応した方針を示し、業務の全体像を描いているか。 ・ターゲットに対し、効果的に魅力発信するためのパブリシティや PR の活動内容になっているか。 ・目的達成するための全体スケジュールを立てているか。また、状況に応じて変更が可能なものか。 ・リリース等の配信について、適切な方法を選定しているか。 ・目標設定は妥当か。根拠があり、達成できるものか。 	90 〈36〉
	④ 自由提案について	事業目的達成のための有効な独自提案か。 (ただし、提案限度価格内で実現可能なもので、追加予算を必要としないものに限る。)	20 〈8〉
	勉強会について	庁内体制への助言につながる効果的かつ適切な提案となっているか。	10 〈4〉
(5) 価格	令和7年度の履行期間(1年間)の委託料の総額(消費税及び地方消費税を含む。)	$120 \text{ 点} \times \{1 - \text{提案額} / (\text{提案限度価格})\}$ (小数点以下切捨て)	120
合 計			400